

共同利用・共同研究に関わる各種お知らせ

共同利用研究の実施状況（採択件数）について

種 別	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (5月14日現在)
課題研究	4	2	2	2	4	2	0
協力研究	45	37	53	47	47	33	34
協力研究（マテリアル） <sup>(注3)</sup>	81	69	44	66	38	28	11
協力研究（NMRプラットフォーム） <sup>(注4)</sup>	-	-	-	3	0	0	-
分子研究会	10	7	4	4	5	6	1
若手研究活動支援	1	2	1	2	1	0	1
岡崎コンファレンス	1	2	0	0	0	0	0
計	142	119	104	124	95	69	47

(注1) 課題研究・協力研究の通年課題は前期と後期の2期分として、1課題を2として年度計に表す。

(注2) 新型コロナウイルスの影響により研究期間を延長した前期課題は後期の件数に計上しない。

(注3) 2021年度まで「協力研究（ナノテクノロジープラットフォーム）」の件数、2022年度以降は「協力研究（マテリアル先端リサーチインフラ）」の件数。

(注4) 協力研究（NMRプラットフォーム）は2021年7月1日から2022年3月31日まで実施。

運営会議よりお知らせ

分子科学研究所では、分子科学分野コミュニティに開かれた運営を行っていくため、所長の下に、所内10名、所外10名の委員からなる運営会議が設置されています。所外委員は、関連学会（分子科学会、日本化学会、日本物理学会、錯体化学会、日本放射光学会、日本生物物理学会）から推薦を受けた委員による学会等連絡会議において選考されます。所外委員には1期2年の任期で原則2期4年をお願いしており、2024年度は下記のとおり半数が交代となりました。

運営会議では、研究教育職員の人事および共同利用・共同研究等の研究所を運営する上で重要な事項を審議します。また、運営会議は、自然科学研究機構・機関長選考委員会（所長選考委員会）からの依頼を受け、次期所長候補者の選考も行います。人事および共同利用・共同研究等の審議のため、運営会議の下に人事選考部会と共同利用研究部会が置かれています。人事選考部会は運営会議委員で構成され（所内5名、所外5名の合計10名）、本部会で決定された事項は運営会議の決定事項として扱われます。また、共同利用研究部会は、運営会議委員以外も委員となり得ますが（所内6名、所外6名の合計12名で構成）、人事選考部会と同様、本部会の決定事項は運営会議の決定事項として扱われます。尚、本部会は、共同利用研究の採否の審議・承認の迅速化のため、2023年度より共同研究専門委員会から共同利用研究部会へ変更されました。

2024年度の運営会議議長、人事選考部会長、共同利用研究部会長については、所内教授の飯野（新規）、江原（新規）、魚住（継続）が務めております。また、運営会議所外委員の岩佐先生には、運営会議副議長をお願いしております。

■2024年度～2025年度運営会議 所外委員（新規） \*印は人事選考部会委員、#は共同利用部会委員、以下同様

#杉野目道紀（京都大学大学院工学研究科 教授） 高橋 啓介（北海道大学理学研究院 教授）

\*菱川 明栄（名古屋大学物質科学国際研究センター 教授） \*廣田 俊（奈良先端科学技術大学先端科学技術研究科 教授）

\*山内 美穂（九州大学先端物質化学研究所 教授）

■2024年度～2025年度運営会議 所外委員（2期目）

\*岩佐 義宏（理化学研究所創発物性科学研究センター 副センター長） #高橋 聡（東北大学多元物質科学研究所 教授）

#唯 美津木（名古屋大学物質科学国際研究センター 教授） 真船 文隆（東京大学大学院総合文化研究科 教授）

\*吉澤 一成（九州大学福井謙一記念研究センター 研究員）

以下は退任された運営会議所外委員の方々です。これまでの多大なご支援、ご協力に感謝いたします。今後ともよろしくお願いたします。

■2022年度～2023年度運営会議 所外委員

\*秋吉 一成（京都大学大学院医学研究科 特任教授） \*忍久保 洋（名古屋大学大学院工学研究科 教授）

\*芳賀 正明（中央大学理工学部 名誉教授） \*福井 賢一（大阪大学大学院基礎工学研究科 教授）

村越 敬（北海道大学大学院理学研究院 教授）